

第29回定期中央本部大会開催!

～次代に責任あるJR西労組運動の展開に向けて～

大会は、十三時に開会し、一年間の取り組みを振り返るDVDを視聴した後、福知山線列車事故をはじめ、全ての鉄道事故でお亡くなりになられた方々への黙祷を参加者全員で行い、哀悼の意を表しました。

準備地本を代表して挨拶に立った大瀧委員長は「この岡山の地で定期中央本部大会が開催されるのは福知山線列車事故が発生させた二〇〇五年の第十七回大会以来十二年ぶりである。事故以降、私達は事故の反省と教訓を胸に刻み、二度と悲劇を繰り返さない決意で安全対策を「最重要課題」に位置付け職場からの安全確立に取り組んでいる。しかし、本年二月の山陽本線糸崎駅構内での協力会社社員の触車死亡事故をはじめ、墜落・感電などの重大事故が発生している現状からも、安全確立への取り組みは道半ばであり、JR西労組結成二五年、JR発足三〇年の節目の年において、これまでの取り組みをしっかりと総括し、多くの諸課題に対し、しっかりと議論し、将来に向け力強く踏み出す記念すべき大会にして頂きたい」と訴えまされた。その後、議長団に今井代議員(岡山地本)、脇村代議員(和歌山地本)を選出し、主催者を代表して萩山中央執行委員長は、①「職場からの安全確立について、昨年後半から地上職で危



準備地本を代表して挨拶を行う大瀧委員長

JR西労組第二九回定期中央本部大会が七月五日(水)～七日(金)までの三日間、ホテルグランヴィア岡山において、来賓・代議員・傍聴者・関係者合せ、三日間で延べ約一五〇〇名の参加のもと開催され、各代議員からの各地域におけるこの一年間の取り組みの報告と向こう一年間の運動方針に対し、熱心な討議により肉付けを行い、満場一致で運動方針を確立しました。また、本年は役員改選の年であることから、新執行体制も確立し、組合員の負託に応えるため精一杯取り組んでいく決意も新たにしました。



主催者を代表して挨拶を行う中央本部萩山執行委員長

険な事象が相次いで発生している。「安全提言」や「安全衛生委員会」の充実の取り組みが重要である。②「環境変化を踏まえた企画提案運動の展開」について、企画提案運動を基調に置き、「職場のあり方提言委員会」「働き方改革」の推進など、JR西日本グループにふさわしい公正な分配の継続実施を求めていく。③「求心力のある組織と運動づくり」について、全員参加で魅力と求心力ある信頼される組織と運動を築いていくよう要請する。本年度はシニア・シニアリーダー組合員と女性組合員の運動への参加拡大など、組織と運動を充実させ、企業一組合を目指す。④「政策活動と地域活性化の推進」について、鉄道を活かし、バスを含めた公共交通の充実や街づくり、地域活性化に向け企画提案運動を積極的に進めていく。⑤「政治参加の積極的な推進」について、生活と政治は深い関わりがある。意見を政治に反映するためには「代弁者」を議会に送り勢力を拡大することが重要である。「交通政策をすすめる会」の理解を深めながら連携して取り組む

むよう要請する。」と挨拶されました。大会初日休会后、岡山大会を記念して、「鉄道・公共交通を活かした岡山の地域活性化に向けて」をテーマに、岡山地本のこれまでの取り組みと、今後の公共交通のあり方、地域とのつながり、政治活動の重要性について、大林地本本青女副委員長、沖島岡山支部青女事務長の二名が発表した後、大森岡山市長の特別講演では、「岡山の地域活性化のためには、中心部へ集まる公共交通の発展は欠かせないが、公共交通の利用率は低迷している。公共交通を担う皆さんと協力しながら岡山市を発展させていきたい。」と行政の取り組みと、これからの思いが述べられました。

大会一日目、三日目は、本部からの経過報告と運動方針案に対し、全体質疑で一五名の代議員から、安全問題、組織、春闘、業務課題、職場のあり方、地域活性化、政治活動などについて発言があり、方針に肉付けされました。また、大会一日目の午後開催された小委員会では、組織・財政課題を中心とする第一小委員会に三六名の委員から、組織の継承と組織強化について、西労組運動の教育体制について、ワークライフバランスについて、地域活性化の取り組みについて、女性役員の育成課題等について発言がありました。また、業務課題を中心とする第二小委員会では四六名の委員から、安全問題について、業務の進め方について、扶養手当見直しについて、契約社員の諸問題について、短日勤務制度など女性の働き方について、確定拠出年金についてなど多くの発言がありました。

これらの発言を受けて、大会最終日の本田書記長の総括発言では、「安全問題の取り組みについて」「安全にゴールはなく、全組合員で取り組みを作り上げていかなければならない。」「二〇一八春闘について」「二〇一八春闘生活闘争についても、「黒字である以上は公正な成果配分を求める」との基本認識に立ち、グループ全体の底上げを図る春闘を展開していく。」「JR西労組結成二五周年と職場のあり方について」「国鉄改革を経て一九九一年十二月六日にJR西労組が結成された。今後、私たちがどのように発展させていくか」「次代の運動指針」の共有化を要請する。職場のあり方提言委員会については、引き続き第二次提言の実現に向けて取り組みを進めていく。」「組織課題について」「JR西労組運動の理解と浸透、コミュニケーションの強化に努め、全組合員で活動していく。組織や運動、政治や政策などの課題を組合員全員参加で取り組む。」「民主化闘争・政策課題・政治活動について」「民主化闘争については、支援単組として必要に応じた支援の取り組みを展開することとする。政治的な課題は、JR連合と連携しながら国会議員懇談会の議員にも理解を賜りながら課題解決に向け取り組んでいく。政治活動については、投票行動の重要性を理解いただき、全組合員が投票に行く事をお願いする。交通政策をすすめる会への加入促進の取組みの強化を要請し集約した後、満場一致で運動方針を採択しました。役員の選出では、須藤副委員長、本田書記長、本庄部長、宇田部長、石松部長が退任し、新たに城副委員長(和歌山)、上村書記長(本社総支部)、川原執行委員(大阪)、福本執行委員(岡山)、が選出されました。最後に萩山中央執行委員長の団結ガンバローで今大会が締め括られました。

裏面に続く

全体質疑、小委員会で代議員が力強く発言！！

岡山地本を代表して全体質疑で発言

堂屋敷副委員長



全体質疑での堂屋敷副委員長

一、安全について
 工事量の平準化に加え、効率的に工事が行えるような環境をつくるのが安全を確保するうえで求められる。
 二、組織について
 ベテラン役員から継承できるチャンスはあと二年であり、今まで諸先輩方が築き上げてきた運動を更に発展させるべく取り組みを進める。
 三、春闘について
 引き続きベアに拘って頂きたい。また、手当の増額の交渉を引き続き取り組んで頂きたい。
 四、働き方改革について
 無理なく働き続けられるように、業務の取捨選択等、多様な働き方に対応できる環境整備を進めていけるよう後押しをお願いしたい。
 五、政治について
 「交通政策をすすめる会」の加入拡大に取り組んでいく。若手組合員に選挙活動を通じて政治に関心を持ってもらえよう引き続き取り組まなければならない。

小委員会においても積極的な発言！

大会一日目の午後から開催された小委員会では、岡山地本の五名の委員より組織課題をはじめ、地方における諸問題、制度に関わる要求など問題提起がされました。

第一小委員会（組織・財政）

○山根 誠（倉敷駅連合分会）
 ・吉備線LRT化について。
 ・若手組合員への運動の継承について。



○小橋 りえ（岡山車掌区分会）

・出産後や子育てを行う社員の制度の充実について。
 ・要員問題について。



○沖永 和成（福山電気分会）

・次代への運動の継承について。
 ・働き方改革について。



○山口 千恵子（支社分会）
 ・JR西労組運動の継承について。



第二小委員会（業務）

○福永 治郎（津山支部）



・運転士が車掌として乗務した場合の手当の新設について。
 ・トワイライトEXP瑞風の運行に関わる諸問題の検証について。

大林岡山地本青女副委員長 岡山地本の地域活性化の取り組みを発表



取り組み発表の様子

大会初日休会後に行われた、「岡山大会を記念して」と題して、岡山地本のこれまでの地域における取り組みについて、大林青女副委員長より、「岡山地本は、約二〇年前「JR

一〇年目の検証」と題し、利用者に対しアンケート調査を実施してきたが、二〇〇四年から「吉備線LRT化」の議論に取り組みとなった。メーデー会場のパネル展示・模擬店を行い地域と鉄道のつながりの取り組みを行なって来た。また、自治体訪問を通じて「街づくり」「高架事業」「利用促進」「二次交通の課題」等々について意見交換を行なって来た。今後も社会のニーズを捉えることは大切なことであり「虫の目」「魚の目」「鳥の目」の視点を持ち運動を取り組んでいくと力強く発表しました。

議長団を務めあげた今井副委員長



定期中央本部大会の成功に向け、岡山地本内の各支部・分会の役員、組合員は、大会前日の準備から七月五日・六日・七日の大会期間中、四日間延べ三六九名が準備員として参加し、その中にはベテラン、中堅、若手がおり、それぞれ役割分担を行い、案内係、会場係、速報班として大会に参加した多くの関係者の出迎えや案内など裏方として大会を支えて頂きました。

また、初めて中央本部大会に参加した若手組合員も多く、大会規模の大きさや関係者の多さ、雰囲気などに驚きながらも精一杯行動して頂きました。準備員で参加して頂きました多くの組合員の皆さん大変お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。

岡山地本 第28回定期大会

日時：8月6日(日)10時～
 場所：オルガホール

大会を支えていただいた組合員の皆様 本当にありがとうございました！！